

経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省からの事務連絡「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進についての留意事項」（令和2年7月22日 国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官発出）に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

（1）経営の目標

下水道サービスを将来にわたって持続的に提供するためには、財政状況を健全に保ちつつ、計画的に投資を進める必要があります。そのため以下の通り経営目標を設定します。

指標	R6年度（実績）	目標値（R9年度）	目標値（R13年度）	目標値（R17年度）
経費回収率	77.0%	81.4%	88.8%	91.0%
経常収支比率	111.3%	100%以上	100%以上	100%以上
企業債残高	21,153百万円	19,864百万円	19,559百万円	18,353百万円
基準外繰入金※	59,462千円	173,376千円	14,600千円	14,385千円

※基準外繰入金については、農業集落排水処理施設事業及び公共浄化槽等整備推進事業にかかる分を除くと、令和13年度には0円となる見込みです。

（2）経費回収率の向上に向けたロードマップ

年度 項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経営戦略計画期間（H29-R8）	→											
経営戦略改定	→											→
改定後経営戦略期間（R8-R17）		→										
経営戦略見直し						→				→		
使用料改定検討		→				→				→		
使用料改定				◎				◎				◎
経費回収率の向上	→											

- ・人口減少に伴う使用料収入の減少と維持管理費の増加が予想されることから、4年に1回の頻度で下水道使用料の改定を行い、経費回収率の向上に努めます。
- ・経営戦略の計画期間は、令和8年度から令和17年度の10年間ですが、毎年度進捗管理（モニタリング）を行うとともに、事業の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえ、3年から5年に1度は見直し（ローリング）を行います。